



清らかな愛 - 伊邪那岐命と伊邪那美命 油彩 60F

この度、難波神社への作品奉納の機会を頂きましたことを光栄の至りと深く感謝いたしております。私にとって神社への作品奉納は、神前に芸術を捧げることのできる貴重な機会であり、作品制作のインスピレーションの源泉です。日本神話「古事記」に流れる大らかな精神と受け継がれる伝統、そして温かい思いやりに溢れるこの国は、世界でも稀に見る素晴らしい国であると思います。日本の魅力に世界の人々が気付き始めた今、憧憬の国として更に輝き、世界を導いてくれることを願ってやみません。

マークエステル



## マークエステル・スカルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI

- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む
  - 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルに訪れた世界の著名人と交流し、感性が磨かれる。近くに住んでいたシャガールから「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる
  - 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ
  - 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる
  - 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身 岡本太郎氏との交流が始まる
  - 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める
  - 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める 現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営
  - 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催 東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催
  - 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意
  - 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞
  - 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン
  - 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展
  - 2010 上海万博にアートディレクターとして参画 銀座アートホールにて個展（以降 2019 年まで毎年開催）
  - 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催（サンポートホール高松）
  - 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催（ひめぎんホール）
  - 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
  - 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章
  - 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホール（徳島）にて個展
  - 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展
  - 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展。FLORE Artist Gallery オープニング企画（神戸） 作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催（明治神宮会館、レクザムホール高松）
  - 2018 石川県政記念いのき迎賓館（金沢）、FLORE Artist Gallery（神戸）、クリエート浜松、エルガーラギャラリー（福岡）、レクサス高岳ショールーム（名古屋）にて個展
  - 2019 横浜市大倉山記念館、神戸北野美術館、FLORE Artist Gallery（神戸）、妙香園画廊（名古屋）にて個展
- 現在、全国 180 社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表  
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展

表紙絵／天照大御神の祝福を運ぶ鳥たち 手彩入ジグレー版画 20F

**難波神社 奉納奉告祭**  
日時／10月10日（木）  
13：30～  
場所／難波神社 本殿  
ご参加を希望される方は、H & T  
までご連絡ください

「心斎橋駅」3番出口より徒歩5分  
「本町駅」13番出口より徒歩5分



会場／難波神社 集会室 TEL.06-6251-8000  
大阪市中央区博労町 4-1-3 難波神社本館 1F  
<https://www.nanba-jinja.or.jp>

主催／株式会社H & T TEL.03-6407-4343  
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B  
<http://h-a-t.jp> E-mail/ [info@h-a-t.jp](mailto:info@h-a-t.jp)  
企画及び奉納奉告祭に関するお問い合わせは、H & T まで  
お願いいたします

# 祝 難波神社 奉納記念

## マークエステル 展 EXHIBITION OF MARCESTEL

令和元年 10/10<sup>木</sup>・14<sup>祝</sup>  
作家来場 10:00~17:30  
難波神社 集会室  
大阪市中央区博労町4丁目1-3  
奉納奉告祭／10月10日 13:30～  
主催／株式会社H & T



幸せの富士 手彩入ジグレー版画 20F

マークエステルは、1970年の大阪万博に訪れた際、京都の清水寺で水墨画の滲みに感銘を受け外交官から画家へと転身しました。以来、油彩で滲みをつくるという独自の技法を確立し、世界的に活躍しています。「色彩の魔術師」と評される色彩感覚で描くブーケや風景画は、各国で人気を博し、世界の要人たちにコレクションされています。日本神話「古事記」との出会いが運命的で、画家としての行くべき道を決定づけました。日本語習得の教科書の一つとして古事記を選び、その世界に魅了され神話の神々を描くようになると伊勢神宮から作品奉納の依頼を受けます。その式典に臨む中、「全国の神社への作品奉納」という天のメッセージを受け取ったのです。その後、23年をかけ180社の神社に奉納してきました。今企画では難波神社への作品奉納を記念して油彩画、漆作品、ブロンズ、ガラス工芸品、各種版画等、約80点を展示いたします。この機会に是非ともご高覧ください。

株式会社H & T 代表 濱崎佐知子





八尋殿の周りで輪舞 漆 80F



高天原の音楽会 油彩 30F



天照大御神と天宇受売命-平和の庭で 油彩 8F



空からの花 油彩 15F



清々しい朝の目覚め 油彩 6F



海の実しさ 手彩入ジクレー版画 20F



綿津見神の祝福を届ける φ19×22



画集「日本神話 by MARCESTEL」  
2006年に世界7ヶ国語版で出版  
古事記の名場面を200点の作品で表現しています



雲海の祈り 油彩 10F



身繕いをする天宇受売命 ブロンス  
11.5×11.5×21



喜びの始まり 油彩 12F



陽光に煌めくブーケ 油彩 10F



ベニスの詩的な空 油彩 10F

手彩入ジクレー版画とは  
ジクレーとはフランス語で「吹き付け」という意味で、高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上に作家が、手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。



ガラス工芸品



葦の芽生える聖なる地 21×17×27.5



流れる愛の沢 43×16×32.5



春の宝物 14.8×8.5×46.1